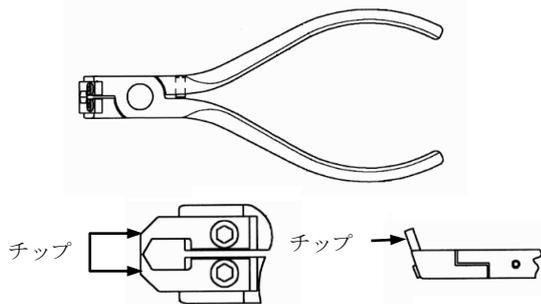


機械器具（39）医療用鉗子
一般医療機器 歯科矯正用プライヤー 33209000
デイモン ディボンディングプライヤー

【禁忌・禁止】

ニッケル及びクロムに対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療関係者、及び患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

材質

本体：ステンレス鋼

チップ：高速工具鋼

【使用目的又は効果】

本製品は、歯列矯正用ブラケットを保持し、撤去するために用いる。

【使用方法等】

1. ブラケットの咬合-歯頸側タイウイングの基部をプライヤー先端部(チップ)で把持し、ハンドルをゆっくり挟み、ブラケットが歯面から離れるまで徐々に力をかける。引っ張ったり、ねじったりしないこと。
2. フック付きのブラケットは、フックを避けて近心側のタイウイングの基部を挟む(同時に二つのタイウイングを把持しない)。ハンドルをゆっくり挟み、ブラケットが歯面から離れるまで徐々に力をかける。引っ張ったり、ねじったりしないこと。
3. ブラケットの撤去は、ワイヤーを装着したまま、あるいは外してもできる。



使用できる歯列矯正用ブラケット：

販売名	一般的名称	認証番号
デイモンQ	歯列矯正用 アタッチメント	224ADBZX00223000
デイモンQ2	歯列矯正用 アタッチメント	230ADBZX00071000

【使用上の注意】

1. 感染防止のため、本品は最初の使用前、各患者の使用後に必ず、洗浄、消毒、滅菌を実施すること。
2. 折損等の原因となるので、器具に対して曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次加工(改造)を絶対行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・ 洗浄、消毒、滅菌後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
磨耗、損傷、腐食、破損、結合部の不良、緩みや締め付け、刃こぼれが生じていないか確認する。これらがある場合は、使用を中止する。
2. 洗浄・消毒
(1) 洗浄前の準備
・ 使用後速やかに(2時間以内)、柔らかいブラシで付着した汚染物を除去する。
・ 結合部を酸素洗浄剤に浸漬した状態で5回以上開閉する。
・ 内腔部分にはシリンジで酵素洗浄剤を注入し、洗浄剤が行き渡るようにする。

(2) 洗浄・消毒

<超音波洗浄器を用いる場合>

- 1) 器具用のブラシを用いて、表面の汚染物が目視できなくなるまで30～40℃の飲料用の流水で洗浄する。
- 2) 結合部に汚れがないことを確認する。
- 3) 30～40℃の飲料用の流水で1分間すすぐ。
- 4) プライヤー先端部を開いた状態で超音波洗浄器のトレイに置き、中性の酵素洗浄剤に浸漬する。
- 5) サイクル終了後、蒸留水または脱イオン水で30秒以上すすぎ、洗浄剤を洗い流す。
- 6) 他の器具と接触しないように消毒液に浸漬する。
- 7) 蒸留水または脱イオン水で30秒以上すすぎ、消毒液を洗い流す。
- 8) 圧縮空気とタオルを用い結合部を十分に乾燥させる。

<用手洗浄の場合>

- 1) 器具用のブラシを用いて、表面の汚染物が目視できなくなるまで30～40℃の飲料用の流水で洗浄する。
- 2) 結合部に汚れがないことを確認する。
- 3) 30～40℃の飲料用の流水で1分間すすぐ。
- 4) プライヤー先端部を開いた状態でトレイに置き、中性の酵素洗浄剤に浸漬する。
- 5) 浸漬させた状態で、器具用のブラシを用い残留した汚染物を除去する。結合部に汚れが残っていないことを確認する。
- 6) 蒸留水または脱イオン水で30秒以上すすぎ、洗浄剤を洗い流す。
- 7) 他の器具と接触しないように消毒液に浸漬する。
- 8) 蒸留水または脱イオン水で30秒以上すすぎ、消毒液を洗い流す。
- 9) 圧縮空気とタオルを用い結合部を十分に乾燥させる。

<熱水消毒機を用いる場合>

- 1) 熱水消毒機(ウォッシャー-ディスインフェクター)に他の器具と接触しないようにセットする。
- 2) サイクルを開始する。
- 3) サイクルの終了後、器具を取り出す。

3. 滅菌

< 高圧蒸気滅菌の場合 >

- 1) ブライヤー先端部を開いた状態で滅菌パウチに入れ、平らにトレイに置く。
- 2) 以下の条件で滅菌を実施する。

	滅菌条件	乾燥時間
フレバキウム式	132℃/134℃、4分間	20分間以上
	121℃、20分間	
重力置換式	132℃/134℃、5分間	
	121℃、20分間	

< 乾熱滅菌の場合 >

- 1) ブライヤー先端部を開いた状態で、滅菌パウチに入れずに、他の器具と接触させないように、平らにトレイに置く。
- 2) 190℃、20分間で滅菌を実施する。

[保守・点検に関する注意事項]

- ・ 洗浄時、金属やスチールウール製のブラシを使用しないこと。
- ・ 使用済みの汚染器具は保護手袋を着用して取り扱うこと。
- ・ コールド消毒剤は使用しないこと。
- ・ 洗浄・消毒後は、医療用潤滑剤の説明書に従い結合部に潤滑油をつけること。
- ・ 潤滑用に鉱油を使用しないこと。
- ・ 汚染物を完全に除去してから滅菌すること。
- ・ 滅菌後パウチに傷があった場合、パウチ内の器具は使用しないこと。
- ・ 記載の滅菌条件は一般的なパラメータであるため、使用する滅菌器の取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : カボデンタルシステムズ株式会社
連絡先 : 03-6859-0065
製造業者 : オームコ社 (Ormco Corporation)
国名 : アメリカ (U. S. A.)